



公益財団法人
ふるさと島根定住財団
(しまね県民活動支援センター)
<https://www.teiju.or.jp/>



第65回 しまね社会貢献基金と連携！ 「地まっちゃんがいく！」ファンドレイジングの基本を学ぶ

しまね社会貢献基金と連携したファンドレイジングセミナーを開催しました。認定ファンドレイザーの森山忍さんを講師に、同基金制度や、クラウドファンディング等の資金調達ノウハウを7団体が学びました。同セミナーでは、しまね社会貢献基金を活用したクラウドファンディングと一般の民間におけるクラウドファンディング（CAMPFIRE等）の比較例も示され、メリット・デメリットを把握した上で、実践に向けた助言が行われました。受講団体の中には、8月からクラウドファンディングをスタートしている団体もあります。ぜひ応援よろしくお祈りします！

【しまね社会貢献基金を活用したクラウドファンディングとCAMPFIREの比較】

	しまね社会貢献基金団体 活動支援事業（提案型）	CAMPFIRE（一例）	補 足
手数料	0円	17%	CAMPFIREはキャンペーンで11%になることも
返礼品	なし（寄付型）	設定必須（購入型）	CAMPFIREは返礼品を加味すると手元に残るのは寄付総額の半分程度
税制優遇	個人：ふるさと納税と同等 法人：全額損金算入	なし	どちらもクレジット決済可能 基金は振込もOK
寄付者数	少ない	750万人	どちらにしても自ら集めなければならない
募集方式	All-IN方式	All-IN方式 又は All or Nothing方式	基金はストレッチゴールが設定できない

※講師資料概要より

次回申請は？

しまね社会貢献基金を活用したクラウドファンディングは、次回、12月頃、令和5年度事業を募集予定です。採択されると、最短で3月にクラウドファンディングにチャレンジすることができます！



社会貢献基金連携型ファンドレイジングセミナーに参加された、追谷活性化協議会「ほくらの学校」がクラウドファンディングにチャレンジ中！



クラウドファンディングについて知ってる？

Q1 クラウドファンディングって何？

A. インターネットのサイトでやりたいことを発表し、賛同してくれた人から広く資金を集める仕組み

2011年は「寄付元年」と言われているね

「クラウドファンディング」は、「群衆（クラウド）」と「資金調達（ファンディング）」が組み合わせさせた造語。日本では、2011年の東日本大震災をきっかけに寄付という支援方法が定着し、プラットフォームが増え、資金調達の方法としても急速に浸透しました。

次頁に続く

Q2 掲載までの準備期間はどれくらいかかる？

A. 2週間から4週間程度

プロジェクト申請後、審査やチェックを経て掲載となります。掲載までの準備期間は2～4週間程度要します。掲載以外にも、計画立て、サイトへの登録、声かけリスト作成、営業活動、情報発信など、やるべきことは盛りだくさん。記事の作成・掲載、情報発信などをおこなうための一般的なPCスキルも必要です。特に、SNSやブログなどのソーシャルメディアをうまく活用する力が求められます。クラウドファンディングは、成功の9割は事前準備で決まるとも言われています。最低でも開始1か月以上前から、初めての場合はさらに余裕を持って準備を始めましょう。



Q3 目標金額を達成するためには？

A. 組織全体で取り組む

クラウドファンディングは、一人の担当者だけで進められるものではなく、チーム戦です。前述したように、進める上で取り組まなければならないことはたくさんあります。少しでも多くの関係者（正会員、寄付者、ボランティア参加者、SNSのフォロワー等）を巻き込むためには、「組織全体で」実行に移し、みんなで汗をかいていけるかどうか成功へのカギとなります。組織内で日頃から良好なコミュニケーションが取れているかどうか等を振り返ってみましょう。クラウドファンディングの挑戦が、組織基盤強化のきっかけになるかもしれませんね。ちなみに目標金額は「プロジェクトに必要な金額」+「リターン発送（履行）にかかる経費」+「クラウドファンディング手数料」で設定します。



Q4 クラウドファンディングには種類がある？

A. 目的によって多種多様

クラウドファンディングには大きく分けて「購入型」「寄付型」「投資型」「融資型」があります。その他にも「ふるさと納税型」「ファンド型」などがあります。さらに、手数料の有無、返礼品の有無、ユーザー（支援者）数、得意ジャンルや種類など、それぞれにメリット・デメリットがあります。また、募集方式は、目標金額を達成した場合のみ支援金を受け取れるAll-or-Nothing方式（達成しない場合は、支援がキャンセルされ返金される）と、目標金額を達成せず終了した場合でも集まった分だけ支援金を受け取れるAll-in方式（プロジェクト実施必須）の2種類があります。それぞれの特徴を理解した上で、自団体のプロジェクトに最適なクラウドファンディングのサイト選びが重要です。



ふるさと島根定住財団でも近年、クラウドファンディングに関する相談を寄せられることが多くなってきたことを受け、今年度から専門相談に「資金調達」の分野を設けました ▶▶▶



定住財団からのお知らせ

予告🔊 第2回助成制度合同説明会 を開催

今年度第2回の助成制度オンライン合同説明会を開催します。定住財団を含む、県内6団体が、各助成制度の概要を説明します。各助成制度について、情報収集や質疑ができる機会となります。ぜひご参加ください！

- 日時：10/18（火）13:30～15:30
- 参加団体 ・島根県社会福祉協議会・しまね自然と環境財団・しまね文化振興財団
・しまね女性センター・しまね国際センター・ふるさと島根定住財団

予告🔊 理事・監事のための研修 を開催

今年のNPOマネジメント研修のテーマは、昨年同様「理事・監事」です。

ぜひとも理事・監事を担う方々に参加いただきたく、今年度は夜間の時間帯での開催としました。

- 日時：DAY1「理事会の役割」10/12（水）19:30～21:00
DAY2「監査の役割」10/26（水）19:00～20:30
- 講師：一般財団法人非営利組織評価センター(JCNE) 業務執行理事 山田 泰久氏
- 対象：NPOの理事・監事・事務局スタッフ・自治体職員 など

詳細・申込みはこちら





QRコード	助成金名	助成額	主催団体	締切
	日本山岳遺産 候補地および助成団体募集	総額250万円 (予定)	日本山岳遺産基金	8/31 (水)
	子どもたちの "こころを育む活動"	全国大賞 賞状および賞金 (50万円)等	公益財団法人 パナソニック教育財団	9/2 (金)
	農と食への 「ひとことメッセージ」 コンクール	グランプリ (賞金10万円)等	毎日新聞社	9/2 (金)
	第16回 未来を強くする 子育てプロジェクト	スミセイ未来大賞 (表彰盾、副賞 100万円)等	住友生命保険相互会社	9/9 (金)
	第2回 未来の福祉施設 建築プロジェクト	1事業あたり 上限額5億円 10事業程度	公益財団法人日本財団	9/13 (火)
	音楽活動への奨学援助	月額30万円 返済不要	公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーション	9/15 (木)
	チャリティプレート助成金	1件当たり上限 50万円	特定非営利活動法人 日本チャリティプレート 協会	9/30 (金)
	TOYO TIRE グループ 環境保護基金	助成金額上限 150万円	公益社団法人日本 フィランソロピー協会	9/30 (金)
	公園・夢プラン大賞 2022	最優秀賞 賞状、副賞(10万円 のギフト券)等	一般財団法人 公園財団	9/30 (金)
	ALSOKありがとう運動財団 活動助成金の寄贈	1法人1応募施設 に対し50万円	公益財団法人 ALSOKありがとう 運動財団	9/30 (金)

イベント情報

	サヒメル夏の特別企画展 「恐竜の世界へ行ってみた」		新型ヤマタノオロチからの挑戦状！ ～木次線に隠された謎を解け～
<p>開催期間：2022年9月25日（日）まで 開催会場：島根県立三瓶自然館サヒメル (〒694-0003大田市三瓶町多根1121-8) 休館日：9月の毎週火曜日 料金：大人1,200円、小中高生200円、 幼児無料 問合せ先：島根県立三瓶自然館サヒメル 電話 0854-86-0500</p>		<p>開催期間：2022年10月2日（日）まで 開催会場：木次駅（雲南市木次町里方） 内容：木次駅～出雲横田駅の間を往復しながら 駅のホームや列車内で謎解きに挑戦 対象年齢：小学生以上 問合せ先：木次線活用推進協議会 電話 0854-40-1014 (平日8:30～17:15)</p>	



【活動分野】

地域資源の活用
地域の付加価値を高める
人材育成



宍道湖の夕日の魅力をたくさんの方に知って頂けるようにSNSで発信していますので、良ければ見てみてください♪



うえだ なつき
植田 菜月さん (松江市)

YAKUMOISM

奥出雲町出身。島根大学を卒業後に渡米し、フロリダ州ウォルト・ディズニー・ワールドで勤務。日本文化を世界中のお客様に伝える仕事をしていました。Uターン後はしまね観光大使、山陰ステーションキャンペーンアンバサダーを兼務し、全国を周り観光PR業務を経験。これまでの経験から地域にあるものを活かして人の心を動かすことがしたいと考え、現在は宍道湖SUNSET PARK&Cafeの企画プロデュースを中心とした地域振興に携わっています。これまで培ってきたおもてなしの精神を活かし、想像力を働かせ、様々な人の視点に立ち活動中。

【アドバイスできること】

- ・地域資源の活用、魅力発信
- ・商品企画開発
- ・補助金の活用
- ・人材育成



このまちで暮らし続けると決めたからには、このまちを楽しみ尽くさないともったいないという思いで、日々色々なことにチャレンジしています！ぜひ一緒に企みましょう！

【活動分野】

地域資源の活用
移住・交流の促進
地域の付加価値を高める
人材育成



さいとう じゅんいち
齋藤 隼一さん (浜田市)

つながるマルシェ実行委員会

浜田市三隅町生まれ。島根大学教育学部を卒業後、2008年浜田市役所に勤務。業務の中で“地域の持続可能性”を考える機会が増え、三隅町で豊かに暮らし続けられるアクションが仕事外でもできないかと思い、2019年「しまことアカデミー 島根講座（第1期）」を受講。この講座で出会った仲間とともに、石見の“じのもの”をPRする「つながるマルシェ」を企画・運営。現在は、エリアリノベーションについて勉強中で、三隅のまちなかエリアの地域再生を企み小さなアクションを思案中。

【アドバイスできること】

- ・マルシェ運営のアドバイス
- ・デジタル一眼レフの撮り方レクチャー（初心者向け）
- ・ファシリテーション
- ・写真撮影対応
- ・モルックインストラクター

県内NPO情報

R4.7.31現在

県内NPO法人数	全体	283
	内認定	6
	内特例認定	0
新設NPO法人数		3
解散NPO法人数		1
しまね社会貢献基金登録団体数		77
だんだん認証レベル取得団体数	全体	42
	内レベル2	32

●6、7月の新設NPO法人

- 特定非営利活動法人しまねベトナム同志会（松江市）
- NPO法人重吉伸一サムライ道場（松江市）
- 特定非営利活動法人オリンポカーサ（浜田市）

発行元 **公益財団法人 ふるさと島根定住財団**

(しまね県民活動支援センター)

【松江事務局】

〒690-0003 松江市朝日町478-18 松江テルサ3階
TEL (0852)28-0690 FAX (0852) 28-0692
E-mail : chiiki@teiju.or.jp

【石見事務局】

〒697-0034 浜田市相生町1391-8 シティバルク浜田2階
石見産業支援センター「いわみびらっと」内
TEL (0855)25-1600 FAX (0855)25-1630
E-mail : iwami@teiju.or.jp



島根 **いきいき** 広場
県民活動応援サイト

<https://www.shimane-ikiiki.jp/>



Facebookも日々更新中！
しまね県民活動支援センター
で検索してみてください♪